

NEWS RELEASE

各 位

2024年11月6日

株式会社 IMAGICA GROUP

IMAGICA GROUP、キャノンと共同実証実験を実施、
高解像度かつ鮮明な 8K 3D 360° VR 映像コンテンツ
『SPACE JOURNEY TO THE EARTH』を制作
～実写映像による疑似宇宙体験を、圧倒的な臨場感で～



株式会社 IMAGICA GROUP（本社：東京都港区、代表取締役社長：長瀬 俊二郎、以下「当社」）は、キャノン株式会社（本社：東京都大田区、代表取締役会長兼社長 CEO：御手洗 富士夫、以下「キャノン」）と共同で、スペースバルーン※1 をモンゴルの地上より成層圏（高度約 25,000m）まで打ち上げ、高精細な 8K 3D 360° VR 映像を撮影する実証実験（以下、「本プロジェクト」）を実施いたしました。撮影した映像データをもとに、当社グループは従来※2 の VR コンテンツが持つ解像度を遥かに上回り、宇宙旅行を疑似体験できる『SPACE JOURNEY TO THE EARTH』を制作いたしました。

※1 スペースバルーン：成層圏気球（HAB：High Altitude Balloon：高高度気球と一般的には呼ばれる）は、宇宙の近くまでモノを搬送することができる大きなゴム製の風船を指します。

※2 当社が過去に制作した 8K 360° VR 映像コンテンツ『SPACE JOURNEY TO THE EARTH』との比較です。



© 株式会社IMAGICA GROUP

■本プロジェクト実施の背景

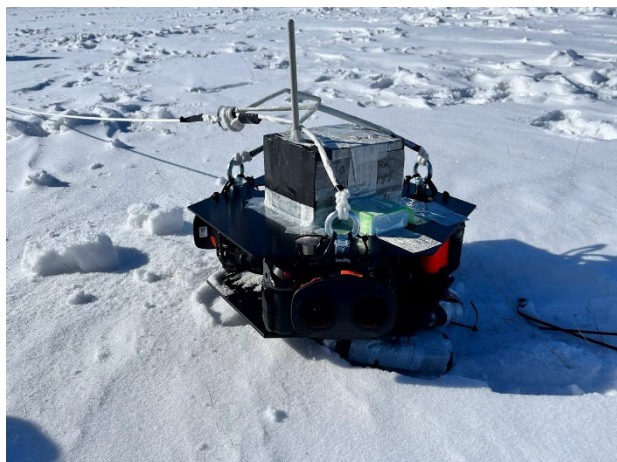
当社グループでは、宇宙エンタテインメントの新たな可能性を実証する試みとして、これまでにモンゴル・バガヌール市、日本・愛媛県愛南町の2か所にてスペースバルーンを打ち上げる実証実験を実施しております。撮影データをもとに、8K 360° VR コンテンツを制作してまいりましたが、宇宙から地球を眺める疑似体験 VR コンテンツとして、さらに品質を引き上げる必要があると感じておりました。

一方、キヤノンでは、かねてよりエンタテインメントや教育、観光など幅広い分野にて活用が広がる実写 VR コンテンツに着目し、「より効率的に、高画質な VR 映像を制作したい」という映像クリエイターのニーズに応えるべく、EOS VR SYSTEM の開発に取り組んでおります。

本プロジェクトは、両社の目指す方向性が一致したことで実施に至り、当社グループが持つ“映像制作技術”とキヤノンが持つ“イメージング技術”の融合により、細部の解像感、色、ダイナミックレンジの広がりまで、飛躍的に画質・品質の高い撮影が実現いたしました。

■本プロジェクトの概要

実証実験のために特別設計した撮影専用リグの上に、キヤノン製のハイエンドなカメラとレンズ機材をスペースバルーンに取り付け、高度約 25,000m の成層圏まで飛行させました。撮影は約 2 時間にわたり、パラシュートで地上に戻るまでの間、連続して行いました。気圧や温度変化（約-50°C）、風の影響によるカメラの回転など、様々な課題を事前検証によりクリアし、3D かつ高解像度の長時間記録に成功しました。



■カメラ機材 ※キャノン提供

CANON CINEMA EOS SYSTEM EOS R5C

CANON RF LENS RF5.2mm F2.8 L DUAL FISHEYE



©Canon Inc.

■撮影専用リグ ※当社グループ会社フォトロン開発



■8K 3D 360° VR映像コンテンツ『SPACE JOURNEY TO THE EARTH』と今後の展開

本プロジェクトで完成した8K 3D 360° VR映像コンテンツ『SPACE JOURNEY TO THE EARTH』では、視聴者が極寒のモンゴルの大地から朝日を浴びて空へ飛び立ち、モンゴル縦貫鉄道を下に見ながら真っ白な地平線を飛行し、25,000mの成層圏で白い地球を体験できます。雪の中の山や川などの細部がはっきりと視認できる、高解像度かつ鮮明な映像の本VRコンテンツは、VRゴーグルを通じて、お子様（12歳以上）からご高齢の方まで、幅広い年齢層の方々にご視聴いただけます。

当社は、この実証実験で得たノウハウと知見、そして当社グループが持つ映像技術力を活かし、今後、最先端技術を活用した実験および研究開発を継続し、次世代の映像制作技術の発展に貢献してまいります。

なお、8K 3D 360° VR映像コンテンツ『SPACE JOURNEY TO THE EARTH』は、2024年11月13日（水）から15日（金）の期間、幕張メッセで開催される『Inter BEE 2024』のキャノンブースにて、初お披露目する予定です。

■当社グループ体制

統括 : IMAGICA GROUP
制作・演出 : IMAGICA EEX
撮影技術 : コスモ・スペース
リグ開発 : フォトロン
ポスプロ : IMAGICA エンタテインメントメディアサービス

【株式会社 IMAGICA GROUP】

会社名 : 株式会社 IMAGICA GROUP (IMAGICA GROUP Inc.)
本社 : 〒105-0022 東京都港区海岸一丁目14番2号 竹芝クリスタルビル7階
代表者 : 代表取締役社長 社長執行役員 長瀬俊二郎
設立 : 1974年6月10日 (創業: 1935年2月18日)
URL : <https://www.imagicagroup.co.jp/>
事業内容 : 映像コンテンツ事業、映像制作技術サービス事業、映像システム事業等を営むグループ会社の事業の統括。IMAGICA GROUPは、映像の企画から制作、映像編集、配信・流通向けサービスに至るまでを、グローバルにワンストップでお届けし、エンタテインメントに限らず、産業や医療、さらには学術研究などの幅広い分野へも、映像技術を活用した高品質な製品・サービスを提供しています。

■株式会社 IMAGICA EEX

所在地 : 〒105-0022 東京都港区海岸一丁目14番2号
代表者 : 代表取締役 CEO 兼 CCO 諸石 治之
企業 URL : <https://eex.co.jp/>

■株式会社コスモ・スペース

所在地：〒102-0081 東京都千代田区四番町 5 番地 6 四番町ビル 1 号館 3 階

代表者：代表取締役社長 手柴 淳

企業 URL：<https://www.cosmospace.co.jp/>

■株式会社フォトロン

所在地：〒101-0051 東京都千代田区神田神保町一丁目 105 番地 神保町三井ビルディング 21 階

代表者：代表取締役社長 社長執行役員 瀧水 隆

企業 URL：<https://www.photron.co.jp/>

■株式会社 IMAGICA エンタテインメントメディアサービス

所在地：〒105-0022 東京都港区海岸一丁目 14 番 2 号

代表者：代表取締役社長 社長執行役員 中村 昌志

企業 URL：<https://www.imagica-ems.co.jp/>

本ニュースリリースならびに取材に関するお問い合わせ先

株式会社 IMAGICA GROUP グループ経営管理部

Mail：press@imagicagroup.co.jp